

# 京都外国語大学 学術講演会

## “l'Europe face à l'immigration”

### 「移民問題に直面するヨーロッパ」

マキシム・タンドネ フランス内務省総監  
元サルコジ大統領 大統領府移民政策担当顧問



今般、2007年～2011年の間、フランス大統領府にて元サルコジ大統領の移民政策担当顧問を務められ、現在もフランス内務省においてご活躍中のマキシム・タンドネ内務省総監を招聘し、セミナーを開催します。

当セミナーでは「ヨーロッパの移民問題」をテーマとし、長年フランスの移民政策に大きな影響を与えてこられたアクターとしての見地から当講演を行います。

【略歴】フランス国立行政学院卒業。  
在スーダン・フランス大使館にて一等書記官を経た後、フランスの各県庁官房にて勤務。1996年よりフランス内務省において欧州統合問題及び国際問題部門担当統括責任者として勤務し、2000年より内務省総監。サルコジ元大統領就任時の2007年から2011年までフランス大統領官房において大統領顧問。2011年より再びフランス内務省総監として治安政策、環境政策、地方分権制度改革政策、移民政策担当専門の高級官僚として勤務する傍ら、パリやニースの複数の大学にて政治系科目及び法律系科目の講義を担当。著書多数。フランスの有名紙Le Figaroのコラム欄にも時事解析や評論が定期掲載され、好評を博している。

【日時】 2018年11月7日(水) 13:50～15:30(3講時)

【場所】京都外国語大学 1号館7階171教室(小ホール)

※使用言語:フランス語(日本語での逐次通訳付き)

一般参加可・事前申し込み不要・参加費無料

主催:国際教養学科、フランス語学科、グローバルスタディーズ学科、グローバル観光学科

問い合わせ:京都外国語大学アカデミックサポート室

TEL:075-322-6774(平日10:00～17:00)